

## 『友達関係って』（5月24日）を振り返って・・・

NHK 教育テレビで放送された「少年少女プロジェクト特集 聞きたい！10代の言い分」での中高生の声を読みながら、友達との関係について考えました。友達との付き合い方って本当にさまざまで、どれが正解なのかは難しい。けれど、何でもさらけ出しあえる友達が一人いれば、困った時、悩んだときに強い味方になってくれるんじゃないかなと思います。そんな本当の友達がこの172人の中から見つかるといいなあ。

<みんなの感想より>

- 私は、矢島さんの「待っているだけじゃ親友はできない」という言葉が心に残りました。人と本当に「親友」と呼べるような間柄になるにはお互いのことを深くしらなければいけないと思います。相手を深く知った上で自分がその人のことをどう思うかということが、親友になれるかどうかは変わってくるんだと思いました。
- 私には心ゆるせる友達がいて、彼女らはとても大切な存在です。私の中では、心をゆるせるということは素の自分を出せることだと思います。一緒にいて会話がない時間でも苦にならないような人が心ゆるせる友達だとも思います。私も自分から話しかけたりすることが得意ではありません。友人関係において無理に接するのではなく、自分と合う人を見つけると良いと思いました。
- 私は人とつきあう上で大切なのは「距離感」だと思います。近すぎたら、いつか壊れてしまうし、遠すぎたら自然消滅してしまうと思います。それに1人の友達に「依存」してしまうと、もし2人の中に問題がでたり、相手が他の人と仲良くしているのを見ると、なぜか悲しくなったり、いらいらすると思います。そうなるといつまでも悪循環から抜けられなくなると思います。はまりすぎると他のことが見えなくなるから自分と相手の気持ちに相談しながらつきあっていくことが必要だと思います。
- うわべだけの友達も大切だと思う。実際今の親友とはそこからスタートしたから。この人は苦手だからしゃべらない、という態度では友達の幅は広がらないし、何より自分がそう見られる言動に注意したい。頼ったり頼られたりの関係は楽しいし、うれしい。ただ、こちらが相手に求めすぎて相手を困らせることのないように、たまには冷静になって少し距離をとることも大切かも。
- 友達関係って、楽しいことをしたりすることだと思っていたけれど、楽しいことだけではなく、気持ちとか悩みとかを話し合っ分ち合えることかなと思いました。僕も、隣にいてくれるだけで嬉しいと思うときがあるし、僕を「友達」だと思ってくれている友達がいることを幸せに思いました。友達関係は、自分にとってとても重要なことなんだなと気付くことができました。
- 私は仮面友達という存在がすべて悪いということは無いと思う。友達と関わるのは楽しいと思うけど、その分自分がしんどくなってしまったり悩むと思う。だから、私は少しくらい仮面友達がいてもいいと思う。しかし、だからといって仮面友達ばかりでなく、親友も必要だと思う。友達との関係の形に正解はないけど、何でも話し合える友達を大切にしたいと思う。